

2025

4.16 - 7.27

Wed.

Sun.

18歳以下
無料



企画展Ⅰ



横と中也

ぼけつとに手を突込んで

路次を抜け、波止場に出でて

今日の日の魂に合ふ

布切屑をでも探して来よう。

— 中原中也「秋の一日」より



中原中也記念館

Nakahara Chūya Memorial Museum

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉1-11-21
tel. 083-932-6430 fax. 083-932-6431
<https://www.chuyakan.jp/>



入館料 | 一般 330円 (275円) 学生 220円 (165円)

70歳以上 無料 [要証明書]、18歳以下 無料 ※ ()内は20名以上の団体料金

開館時間 | 11月～4月 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

5月～10月 9:00～18:00 (入館は17:30まで)

休館日 | 毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)、毎月最終火曜日、ただし4月22日～5月6日は無休、5月7日は休館

主催 | 山口市、公益財団法人山口市文化振興財団 後援 | 山口市教育委員会

企画展I

横中 と 濱也

中原中也
18歳頃
1925年

中原中也と横浜との関わりは祖父・助之にさかのぼります。助之は明治初期に山口から上京し、のちに工部省鉄道局に勤め、横浜で暮らしました。助之の娘である中也の母・フクは横浜で生まれ、少女時代の思い出を中也に語り聞かせていました。中也はこのようなゆかりを持つ横浜の地に親近感を抱き、上京後にたびたび訪れました。その経験は「臨終」「秋の一日」「港市の秋」などの詩に反映されています。

本展では、中也の祖父・母と横浜とのつながりや、中也が訪れた大正末期から昭和初期の横浜の風景、横浜を舞台にした作品などを通じ、中也が抱いていた横浜への思慕に迫ります。



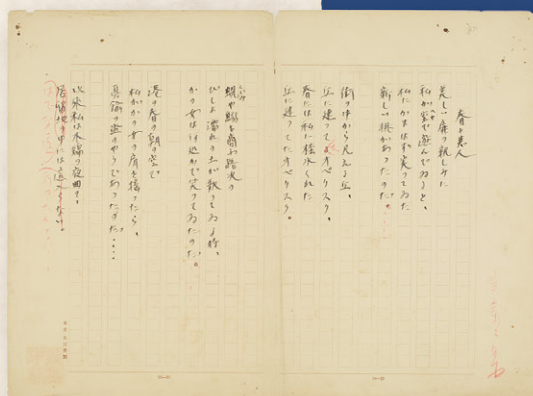
中原中也記念館

Nakahara Chūya Memorial Museum

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉 1-11-21
tel. 083-932-6430 fax. 083-932-6431
<https://www.chuyakan.jp/>

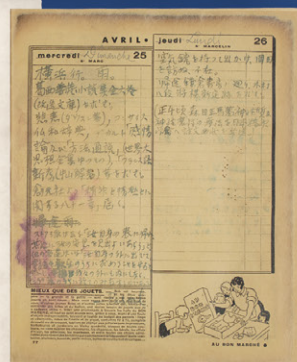


中原中也生誕日 4月29日は入館料無料、18:00まで開館



◀原稿「春と恋人」
横浜を舞台にして書かれたとされる詩

「ボン・マルシェ日記」▶
1937年の日記。
横浜へ出かけたことが
記されている。



▼「改正 銅版横浜地図」1880年
祖父・助之一家が横浜に暮らした
当時の地図。

